



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月14日
上場取引所 東

上場会社名 アイダエンジニアリング株式会社
コード番号 6118

URL <http://www.aida.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者(役職名) 執行役員 管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 会田 仁一
(氏名) 鶴川 裕光 (TEL) 042-772-5231
配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	47,650	△16.2	4,530	△29.8	4,794	△30.9	3,410	△27.5
28年3月期第3四半期	56,861	1.3	6,454	4.7	6,939	6.9	4,706	5.7

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 2,675百万円(△27.9%) 28年3月期第3四半期 3,713百万円(△50.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	55.30	55.19
28年3月期第3四半期	76.33	76.12

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	102,080	69,498	67.9	1,124.11
28年3月期	100,609	68,758	68.2	1,112.51

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 69,347百万円 28年3月期 68,613百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	30.00	30.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期配当金の内訳 普通配当 30円00銭 創業100周年記念配当 10円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	△7.3	6,500	△19.1	6,600	△21.1	4,600	△20.5	74.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	73,647,321株	28年3月期	73,647,321株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	11,956,380株	28年3月期	11,973,276株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	61,685,457株	28年3月期3Q	61,655,754株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
受注の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済については、新興国経済の低迷が続くなか先進国経済が堅調に推移し、全体としては緩やかな回復を辿りました。国内経済については、依然として内需が弱いものの輸出が持ち直し緩やかに改善してきております。今後も世界経済の回復が期待される反面、米国の政策運営や英国のEU離脱問題等、先行きの不透明感も高まっている状況です。

鍛圧機械製造業界におきましては、国内・海外向けの受注が減少し、当第3四半期連結累計期間の受注は前年同期比11.0%減の102,356百万円（一般社団法人 日本鍛圧機械工業会 プレス系機械受注額）となりました。

このような状況の下、当社グループは平成26年連結会計年度より開始した中期経営計画の最終年度を迎え、「環境・省エネをモノづくりから支えるグローバル先進企業として深化・追求する」というビジョンのもと、①更なる事業拡大を実現する基盤の構築、②グローバル市場におけるトップブランドの確立、③素形材成形の新技術追求、という3つの重要指針を掲げ、事業基盤の強化と収益拡大に取り組んでおります。当第3四半期連結累計期間においても、人財強化や生産能力向上等、事業基盤強化に努めるとともに、販売・サービスの面ではグループ各社がグローバルに連携し、受注獲得に傾注してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の受注高については、前年同期比29.5%減の45,137百万円となりましたが、四半期毎の受注高は当第3四半期連結会計期間は19,217百万円と第2四半期連結会計期間比で15.3%の増加となりました。受注残高は前年同期比16.5%減の49,366百万円となりましたが、第2四半期連結会計期間末比では7.2%の増加となりました。売上高は、円高による海外売上高の円貨換算額の目減りと、日本とアジアにおける自動車関連向けプレス機売上減少の影響により、前年同期比16.2%減の47,650百万円となりました。利益面では、減収と円高の影響で営業利益が4,530百万円（同29.8%減）となり、経常利益は前年度に円安の影響で計上した為替差益が剥落したことにより4,794百万円（同30.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,410百万円（同27.5%減）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

- 日 本：自動車関連向け中・大型プレス機の売上が減少し、売上高は29,595百万円（前年同期比11.4%減）となり、セグメント利益は減収の影響で2,540百万円（同31.3%減）となりました。
- アジア：自動車関連向け売上の低迷により、売上高は10,919百万円（前年同期比33.6%減）となり、セグメント利益は減収等の影響により918百万円（同55.4%減）となりました。
- 米 州：売上高は現地通貨ベースでほぼ前年同期並の水準でしたが、円高の影響により円貨換算では前年同期比9.3%減の12,738百万円となり、セグメント利益は原価や販管費の低減により、前年同期比4.9%増の1,023百万円となりました。
- 欧 州：売上高は現地通貨ベースでほぼ前年同期並の水準となりましたが、円高の影響により円貨換算では前年同期比13.6%減の9,529百万円となり、セグメント利益は原価や販管費の低減等により75百万円（前年同期はセグメント損失352百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は前連結会計年度末に比べて1,470百万円増加し、102,080百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少831百万円、受取手形及び売掛金・電子記録債権の増加781百万円、棚卸資産の増加1,735百万円、株価上昇に伴う投資有価証券の増加1,030百万円、保険積立金の減少1,223百万円であります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて730百万円増加し、32,582百万円となりました。主な要因は、買掛金及び電子記録債務の増加1,267百万円、税金の納付等による未払法人税等の減少763百万円であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて740百万円増加し、69,498百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加1,459百万円、為替換算調整勘定の減少1,085百万円であります。この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は67.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年8月9日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,529	21,697
受取手形及び売掛金	20,105	20,781
電子記録債権	397	504
有価証券	7,200	7,000
製品	1,473	1,343
仕掛品	9,332	10,823
原材料及び貯蔵品	2,624	2,998
繰延税金資産	1,049	889
その他	4,376	4,521
貸倒引当金	△186	△192
流動資産合計	68,903	70,367
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,650	21,814
減価償却累計額	△14,061	△14,325
建物及び構築物（純額）	7,589	7,489
機械装置及び運搬具	14,096	14,885
減価償却累計額	△7,492	△8,081
機械装置及び運搬具（純額）	6,604	6,803
土地	5,062	5,060
建設仮勘定	779	936
その他	2,798	2,835
減価償却累計額	△2,177	△2,250
その他（純額）	620	585
有形固定資産合計	20,656	20,876
無形固定資産	984	873
投資その他の資産		
投資有価証券	5,802	6,833
保険積立金	3,390	2,167
退職給付に係る資産	435	515
繰延税金資産	155	180
その他	308	292
貸倒引当金	△26	△24
投資その他の資産合計	10,064	9,964
固定資産合計	31,705	31,713
資産合計	100,609	102,080

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,882	6,735
電子記録債務	1,828	3,242
短期借入金	3,163	3,043
未払金	1,070	937
未払法人税等	1,235	471
前受金	7,738	8,143
製品保証引当金	1,081	920
賞与引当金	1,117	676
役員賞与引当金	60	26
受注損失引当金	161	138
圧縮未決算特別勘定	126	12
その他	2,473	2,855
流動負債合計	26,940	27,205
固定負債		
長期借入金	1,500	1,500
長期未払金	496	591
繰延税金負債	2,261	2,533
株式給付引当金	238	269
退職給付に係る負債	99	109
その他	314	373
固定負債合計	4,911	5,376
負債合計	31,851	32,582
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,831	7,831
資本剰余金	12,416	12,420
利益剰余金	48,783	50,242
自己株式	△5,166	△5,159
株主資本合計	63,864	65,334
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,043	3,768
繰延ヘッジ損益	159	△213
為替換算調整勘定	1,211	126
退職給付に係る調整累計額	333	330
その他の包括利益累計額合計	4,748	4,012
新株予約権	145	151
純資産合計	68,758	69,498
負債純資産合計	100,609	102,080

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	56,861	47,650
売上原価	43,100	36,426
売上総利益	13,760	11,223
販売費及び一般管理費	7,306	6,692
営業利益	6,454	4,530
営業外収益		
受取利息	65	48
受取配当金	118	114
養老保険満期償還益	28	60
保険解約返戻金	7	117
為替差益	363	—
その他	68	86
営業外収益合計	652	427
営業外費用		
支払利息	29	32
為替差損	—	65
その他	138	66
営業外費用合計	167	163
経常利益	6,939	4,794
特別利益		
固定資産売却益	3	2
特別利益合計	3	2
特別損失		
固定資産売却損	2	0
固定資産除却損	13	23
特別損失合計	16	23
税金等調整前四半期純利益	6,926	4,774
法人税、住民税及び事業税	1,679	945
法人税等調整額	541	417
法人税等合計	2,220	1,363
四半期純利益	4,706	3,410
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,706	3,410

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	4,706	3,410
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	334	724
繰延ヘッジ損益	239	△373
為替換算調整勘定	△1,539	△1,085
退職給付に係る調整額	△27	△2
その他の包括利益合計	△993	△735
四半期包括利益	3,713	2,675
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,713	2,675

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	日本	アジア	米州	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	19,539	13,342	13,450	10,529	56,861	—	56,861
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,872	3,094	588	494	18,050	△18,050	—
計	33,411	16,437	14,038	11,024	74,911	△18,050	56,861
セグメント利益 又は損失(△)	3,700	2,059	976	△352	6,383	71	6,454

(注) 1 売上高の調整額はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益又は損失の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	日本	アジア	米州	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,592	9,242	12,553	9,261	47,650	—	47,650
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,002	1,677	184	267	15,132	△15,132	—
計	29,595	10,919	12,738	9,529	62,782	△15,132	47,650
セグメント利益	2,540	918	1,023	75	4,557	△26	4,530

(注) 1 売上高の調整額はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

受注の状況

当第3四半期連結累計期間の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高		受注残高	
	金額（百万円）	前年同期比（%）	金額（百万円）	前年同期比（%）
日本	17,586	△28.9	19,330	△12.1
アジア	8,123	△33.1	7,996	△32.8
米州	12,402	△10.5	12,014	△2.3
欧州	7,026	△47.2	10,024	△22.4
合計	45,137	△29.5	49,366	△16.5

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。